

竹中 平蔵 経済財政大臣

(TAKENAKA, Heizo)

一橋大学経済学部卒業後、日本開発銀行、大蔵省財政金融研究所研究官、ハーバード大学客員准教授、IIE（米国国際経済研究所）客員フェローなどを経て、現在慶応義塾大学総合政策学部教授（経済学博士）を務める。IT 戦略会議の主要メンバーとして、テレビ・雑誌など幅広い分野でも活躍中。

専門は、経済政策。著書に『日米摩擦の経済学』（日本経済新聞社、1991年）、『民富論』（講談社、1994年）、『日本経済は生き残れるか』（NHK出版、1995年）、『早い者が勝つ経済』（PHP、1998年）、『ソフト・パワー - 経済 - 21世紀の見取り図 -』（PHP、1999年）、『経済ってそういうことだったのか会議』（日本経済新聞社、2000年）、『みんなの経済学』（幻冬社、2000年）等、多数。サントリー学生賞、エコノミスト賞受賞。